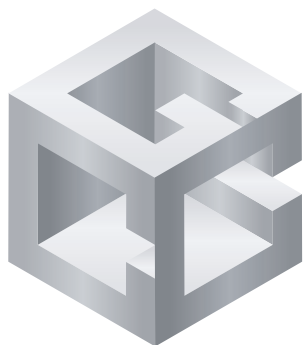




グッドキャリア企業アワード2024 イノベーション賞

厚生労働省人材開発統括官表彰

キャレオス株式会社



評価の ポイント

「全ての職員」の「全ての前向きな行動」を対象とした
業務改善表彰制度「Cappy!」を人事制度に組み込み、
従業員の主体的なキャリア形成を促進

【 経営者からのメッセージ 】

弊社の人事ポリシーは「挑戦する人に報いる」ことです。すべての社員が意欲的に働ける職場づくりと、一人一人のアイデアを職場に活かす仕組みづくりに取り組んできました。これからもイノベーションを繰り返し、キャリア形成の仕組みを体现、発信して続けてまいります。



代表取締役社長
藤井 克樹

企業概要

事業概要: 総合福祉事業（年齢や障がいの有無に関わらないトータルサポート）

業 種: 社会保険・社会福祉・介護事業

所 在 地: 広島県福山市

従業員数: 853人（男性175人/女性678人、うち非正規雇用 423 人）

平均年齢: 46.1 歳

創 業 年: 1984 年

キャリア形成支援担当者紹介

キャリア形成支援の取組をして良かったこと

社員一人一人のエンゲージメント強化につながり、組織全体の活性化、そして組織効力感の醸成ができたこと。

キャリア形成支援の取組で苦労したこと

様々な個性が集まる中で、目的を見失わないための旗振り役をすることと、組織全体の浸透度を高めていくこと。



人事部 次長
加藤 将
担当年数：2 年

取組をはじめたきっかけとこれまでの経緯

当グループは10以上の団体と100以上の職場で構成され、今後も増加予定です。各団体で人事制度は整備されていたものの、キャリアアップが十分に促進されていなかったため、改善に取り組むことにしました。人事部の対応不足や属人的なマネジメント、キャリア形成を促す仕組みの欠如が原因と考え、自発的なキャリア形成を支援する「入口機能」の付与に向けた活動を開始しました。

具体的な取組

多様な職場でのキャリア支援を促進 Cappy!制度

「キャリア形成が自走する多拠点経営」を実現できたプラットフォーム型改善活動=業務改善表彰制度「Cappy!」は、弊社の業務改善活動をキャリア支援に活用する取組です。「Cappy!」は社名「CAREAOTH」と「Happy!」を組み合わせた造語で、人事制度と業務改善を連動させ、立体的なキャリア支援を実現しています。特に、外国人や障がい者を含む多様な職場を持つ弊社グループ全体で、職員の前向きな活動を促し、キャリア形成への動機づけを可能としています。



▲ Cappy! 授賞式集合写真

取組の効果

Cappy!制度による先行指標管理と全社効果

「Cappy!」制度により、昇進や専門性向上などの「結果」だけでなく、キャリアにつながる前向きな姿勢を把握する「先行指標」での管理が可能となりました。制度導入後、前向きな活動の可視化が進み、不活性組織の特定も可能に。全社的に離職率の改善、若手の昇進、採用者数の増加といった効果が見られています。

今後の課題と展望

幅広い職員の多様なキャリア形成を支援

- (1) インドネシア出身の職員など、幅広い職員の参加を促進すること。
- (2) 改善活動を通じて将来像を描きやすくし、自律的なキャリア形成を支援すること。
- (3) 受賞後に新たな委員会設置や委員長任命など、キャリアパスの多様化を図るための設計に着手する予定。

社員の声

Q1 自身のキャリアを考えるきっかけ(制度・出来事など)とは?

Q2 その後、取り組まれたことや起こった変化とは?

Q3 築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは?



ゆうゆう今津
I.R.

A1 上司の方に声をかけていただいたり、今後どういう風に仕事に取り組んでいくかなど話を聞いた時、「人から信頼される」、そういう上司に自分もなりたいと思ったこと。

A2 まずは部下の話を親身になって聞いた。また、一緒に行動することや部下の育成にも積極的に関わりようになり自分自身も成長でき、周囲からの信頼も集まるようになった。

A3 部下に信頼されて、頼っていただけるような自分になりたい。自分が日ごろ学んできたことや教えていただいたことを次の世代に教えて、人を育てていけるような人物になりたい。



夢門塾ゆうゆう湯野
Y.C.

A1 新規事業所が立ち上がり、地域の子どもたちにより良い支援を広げていきたいと考えたため、管理者にキャリアアップしたいと考えた。

A2 安定した支援を提供したいから、職員の離職を防ぎたいと感じるようになった。
そのため、コミュニケーション(職員 Mtg、1on1 での面談、また、やりたいことの吸い上げ等)を多くとった。

A3 職員の得意分野や長所を活かして、スタッフ全員が輝ける事業所を作る管理者になりたい。そしてその輪を広げていき地域の子どもたちをどんどん支えていけるようなスタッフになりたい。